



緑 風

愛知県立五条高等学校同窓会報 第46号 令和6年7月発行

ご挨拶

同窓会長 石塚 吾歩路 アポロ



五条高校同窓会の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。同窓会長を務めております、あま市在住の14回生、石塚吾歩路(アポロ)と申します。どうぞ、宜しくお願致します。

日頃より、同窓会並びに五条高校に対しまして、ご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。近年の本校同窓会は、卒業生を数多く輩出し、大変大きな組織となりつつあります。様々な場面で本校の卒業生が活躍し、社会に貢献しているところをみると、本当に嬉しい限りであります。

本年は同窓会も五十周年という大きな節目を迎え、

五条愛

校長 大橋 一幸



日頃は本校教育活動に対してのご理解と温かいご支援ご協力をいただきありがとうございます。令和六年度は本校同窓会におかれましては、ご記念すべき五十周年にあたり、一つの節目となります。これを機に、同窓生の皆様が盛り上がるような機運が生まれると良いなと願っております。

三月二十五日に合格者に対するオリエンテーションを行いました。その際、PTAの役員さん三名が新役員・理事を受けてもらえるよう依頼の挨拶をされました。挨拶が終わり、校長室に戻ってくると、それぞれのお子様の話になりました。その時、一人の役員さんが「うちの息子は『高校で終わりではなく、高校は次へのステップに進むためのものだから五条を選んだ』と言っていた」とおっしゃいました。中三の時以外は塾要らずで本当にエゴだったとも。もう一人の役員さん

この地域での存在感は一段と増してくることでしょう。これからも在校生のご活躍、卒業生の温かいご支援、先生方のかわらぬ情熱、様々な力が合わさって、五条高校という学校の位置づけを維持し続けていることと思います。今後ともかわらぬご理解を宜しくお願致します。

さて、恒例となっております同窓会総会が八月十七日(土)に執り行われます。本年は、特別ゲストをお招きして盛大に執り行いたいと考えております。懐かしい仲間や先生方との再会、先輩や後輩との新たな出会い、あつという間のひと時だと思いたすが、どうぞ貴重な時間を十分に楽しんで頂ければ幸いです。多くの方々のご参加を心よりお待ち致しております。

最後になりましたが、同窓会の皆様の益々のご活躍と同窓会の発展をご祈念致しまして挨拶とさせていただきます。

も「娘はこの春五条を卒業して『今が一番勉強していいけれど、こんなに勉強していいのかわからない』と言っていた」ということです。「でも勉強を始めれば勉強への耐性ができているから苦にならない」ともおっしゃいました。五条で勉強を鍛えてもらったありがたかったと口をそろえておっしゃいました。さらに、中学生とその保護者を対象にした学校説明会でも、保護者目線で五条の良いところをいろいろ話したいというようなアイデアまで提案してくださいました。保護者の方から「五条愛」を感じた瞬間でした。

コロナ禍以来、世の中の風潮として「無理をしない」ことが良しとされています。私は学校というところは「鍛錬の場」だと思っています。鍛錬とは自分を鍛えることです。勉強のみならず学校行事、部活動、人間関係などさまざまな角度から多少無理をしても自分を鍛え次のステップに進んで欲しいと思っています。

そんな後輩たちと同窓生の皆様からも厳しくも温かいご支援をいただけたら幸いです。今後とも、皆様の母校である五条高校をよろしくお願いたします。

恩師だより

母校に赴任して

古崎 徳行

この春、一宮起工科高校に異動することになりました。五条高校には、高校時代の三年、そして教頭として三年、計六年間お世話になりました。そしてこれまでの五年での三年間は自分の高校時代、そしてこれまでの自身の教員人生を振り返る機会にもなります。高校生当時、自分達が先生方から身を粉にして指導していただいていると感じてはいましたが、「どういう気持ち」でという部分までは、やはり十分理解できていませんでした。そういう意味で、改めて当時の先生方のご苦労をひしひしと感じることができた三年間となりました。自分が数学の高校教員を志した理由として、恩師の存在が大きかったことを考えれば、五条高校との出会いは、人生の大きな選択であったと思います。当時の五条の先生方は、「とにかく威厳がある先生」、「何を質問しても明瞭に即答してくれる先生」、「いつも情熱が溢れんばかりの授業をする先生」など、キャラクター際立つ、雲の上の存在で、教員として赴任した自分が当時の五条の先生方どこまで近づけたのだろうかと思うと、生徒達、そして当時の先生方に今でも申し訳ない気持ちになります。

先日、令和六年度の新入生に五条高校の二つの大きな「自慢」についてお話をしました。その「自慢」とは、学習だけでなく、部活動、学校行事など何事においても一生懸命取り組む生徒諸君、そしてもう一つは、それを親身に全力で支える先生方です。皆さんもご承知の通り、これは五条の伝統であり、私の高校時代から今も昔も全く変わっていません。今後、時代が変わり、学校が社会に求められるものも変化し続けるとは思いますが、この二つの「自慢」がいつまでも五条の自慢であり続けることを願っています。卒業生、生徒の皆さん、そして先生方、五条に関わりのあるすべての方が、健康でそれぞれの場で活躍されることを心よりお祈りいたします。二年間ありがとうございました。

五条十年

小池 博章

十年前、五条高校転動の内示を得たときの、頭を金槌で打たれたような衝撃は、未だに忘れられません。他県出身の私でも五条の種々の逸話は耳にしており、大変なことに当たると狼狽したものでした。一方で、私は教職員組合(愛高教)の一員だから、どうせ三年で追い出されるだろうと嘯いていました。それがまさか、十年もお世話になるなんて、当時は全く思っていませんでした。最初の年は、42回生の二年担任を拝命しつつ、三年生(41回生)の授業も持たせてもらいました。五条での二度目の衝撃は、生徒の皆さんの食い入るような視線でした。どこかの馬の骨ともわからないような人間の授業を、ここまで真剣に聞いてくれるなんて、大変なことになったと、一期一会の心得でとにかく必死になつて授業にむかつたような記憶があります。授業も、担任としての務めも、生徒の皆さんがとにかく受容してくれるから、こちらも求める以上のものを提供せねば。こうして振り返って考えると、つくづく生徒の皆さんに育ててもらったのだな、と実感します。ところで、十年間で三年生の担任を七度務めさせてもらいましたが、お互いにいろいろな葛藤を経て、皆さんは受験、卒業、そして進路実現へとこぎつけましたね。「過ぎてしまえば、みな美しい」と卒アル写真のバックに必ず書いておられた先生がいらっしゃいましたが、その心境がほんのわずかですが、見えたような気がします。他方、私は五条高校の安全衛生委員会に十年間名を連ねました。五条に赴任したときは「不夜城」の異名がまだ健在で、当時の管理職の方々と「議論」を戦わせたことも度々ありました。ただし、時が経つにつれ、「木乃伊取りが木乃伊」になつてしまつたかな。

現在は、辞令を拝命し、瑞陵高校に勤務しております。所変われば…、と思うところは、もちろんあります。ただ、最後の「爽々」に、三年一組担任として寄稿した文に書いた「不易と流行」という言葉を再び手繰り寄せるならば、「不易」の部分ほどの学校へ行つても、当然、変わることはありません。最後となりましたが、皆様方のご健勝をお祈りして、結びとします。

ありがとうございました

田中 里奈

私は五条高校で五年間お世話になりました。今は長崎に引越して、穏やかに過ごしています。幼い頃からの夢であり、夢を叶えてまだ走り出したばかりの時期に、退職という決断は私にとつて大きな選択でした。知らない土地、友人もいない、そんな状況でうまくやっていけるか不安しかなかった。しかし、自分の選択に後悔はありません。そう思えるのは、教師としての五年間が充実していたからです。

新任として五条高校へ赴任し、多くの人に助けられ、ここまで育ててもらいました。周りの先生方も生徒の皆さんもとても優しく、安心したのを覚えています。また、苦しくて辛い時も生徒の皆さんの一生懸命勉強に励む姿や、こちらを気にかけてくれる優しさにとっても救われました。

五条高校で過ごした日々の中で特に濃い思い出は、50回生と部活動かなと思います。50回生は唯一の三年間一緒に過ごした学年です。入学したての頃、不安と期待で初々しかった生徒たちが三月に凛々しい姿で卒業しました。衝突することも多々ありましたが、楽しい時苦しい時も共に歩んだ生徒たちが笑顔で卒業し、新たな道へ飛び立つ姿を見た時は感慨深いものでした。部活動では、女子ハンドボール部を持ちました。経験のない部活を持ち、不安はかなりありました。自分なりに勉強したり部員と一緒に活動したり、不安は次第に楽しさや面白さへと変わって、最後にはハンドボール部を持つことができて本当によかったと思つています。他にも語り尽くせないほどたくさん思い出があります。この経験は教師になったからこそ得られたのだと思います。私にとってかけがえのない宝物です。本当にありがとうございました。

これからも日々成長と自分らしさを忘れずに人生を楽しんでいこうと思います。

五条高校での日々

森田 果穂

五条高校で勤務した五年間は、多くの五条生に助けられた五年間だったように感じます。勉強

部活動、行事など、目の前のことに真摯に取り組み、忙しいながらも笑顔を絶やさずに登校する生徒たちを、心から尊敬していました。また、気持ちが沈んでいるときは、頑張る生徒たちを見てみると、「私も頑張ろう！」と気持ちを高めることができました。

五条高校で過ごした日々の中で、一番印象に残っていることは、「合唱コンクール」です。教員一年目、副担任だった年、三年生の合唱を聞き、その歌声に圧倒されました。「自分が担任となったクラスでは、どのような歌声を響かせてくれるだろう」と楽しみに思つたのを覚えています。昨年度、三年生の担任を持たせていただいた年に、念願の合唱コンクールが実施されました。生徒主体の行事となるよう、自身の「絶対優勝！」という気持ちは(に)じみ出ていたかもしれないが抑え、生徒たちの見守りに徹しました。生徒たちの中には、周りを奮い立たせる声掛けをしてくれる子がいました。合唱の精度を上げるために、言いづらいことでも言うてくれる子がいました。それらをしつかり受け止めてくれる子たちがたくさんいました。合唱を通じて、クラスが一つになる感覚がありました。一棟と二棟をつなぐ渡り廊下で、クラス全員で歌つたあの光景は一生忘れないでしょう。(ここで歌つて大丈夫なのか…と内心はヒヤヒヤしていましたが)合唱コンクール当日、残念ながら優勝はできませんでしたが、多くの先生方からお褒めの言葉をいただきました。人の心に残る合唱をしてくれたことを誇りに思っています。

私は、今年度から、西尾市にある一色高等学校に異動しました。慣れない環境で、つらい気持ちになることもあります。が、昨年度送り出した50回生も新しい環境で頑張っていると思うと、私も頑張れます。未だに五条生に助けられています。五条高校で学んだことを基盤に、それを少しずつアップデートしながら、私も前へ進んでいきます。

五条高校で過ごした四年間

永坂 恒平

私は令和二年四月から令和六年三月まで五条高校でお世話になりました。私が赴任したばかりの令和二年四月の学校はコロナ休校まっただ中で、学校が再開しても、ほとんどの場面で制限がかかってしまう生活でした。そんな中でも前向きに学校

生活を送る五条生や、授業や生徒対応に努める先生方に強く感銘を受けたことを今でも覚えています。そんな五条高校に初任者としてご縁をいただき、教員生活をスタートできたことは幸せでした。

五条高校で多くのことを経験しました。その中でも50回生の担任を二年生から卒業まで三年間継続してやり抜くことができたことは私にとって大きな自信となりました。生徒指導はもちろん、進路指導ではこれまでの自分ではわからないことばかりでしたが、多くの先生方に助言をいただきながら進めることができました。生徒指導にいたっても進路指導にしても生徒とのコミュニケーションが不足していると感じることが多く、進路実現をして巣立っていき更なる成長を遂げると信じています。

また、私は創設して間もない五条高校野球部の顧問としてお世話になりました。初代監督の高橋先生から令和四年八月から監督を引き継ぎ、転動するギリギリまで監督も務めさせていただきました。生徒とともに歩んだ五条高校野球部での日々はかけがえのないものになりました。令和六年度で創部から六年目ということになりますが、卒業生の皆様をはじめ、多くの人に支えられて活動ができています。そして、そんなご支援をいただき生徒たちは本当によくやってくれています。是非、応援してあげていただくと嬉しいです。

最後に、これからの五条高校がより、地域の人々から愛されて、通う生徒にとっても充実した学校生活を送れる学校であり続けることを願っています。本当に四年間ありがとうございました。

会員だより

今はキタローネという

楽器を弾いています

竹内 茂夫(6回生)

約十年前こちらに寄稿した時には、五条の音楽部(当時)時代からその時に至るまでリコーダーを吹いて、コンサートも行っていることを記しました。リコーダーは今も吹き続けています

が、今はキタローネ(テオルゴ)という十四弦ある大型長棒低音撥弦楽器を弾いて、主に十七世紀ヨーロッパの初期バロックと言われる曲の通奏低音や独唱曲を演奏しております(代表的な作曲家として、モンテヴェルディ、カプスベルガーなど)。キタローネは一五〇〇年代末に出てきて、当時一般的に弾かれていたリュートを、同じ傾登場したオペラ(歌劇)のような大規模な作品の伴奏が可能な音量を得ることと、リュートと同じ弦長では短く太い弦でぼそぼそした音になってしまいうので、棒を付けて細い弦でも張りや音量のある低音が出せるように工夫された楽器です。

低音だけでなく和音も出せる楽器ですので、五条時代に学外のバンドで弾いていたベースとギターを合わせたような楽器です。調弦はギターと似ている部分があるので応用できるかと思っておりますが、自分なりに弾けると思えるまで時間もかかる楽器で、今もおレッスンを受けて精進しています。

過日GWには、中村公園駅近くのフィオリーレというスペースで「ブルーライ」のコンサートに参加しましたが、練習の過程で主宰者の角田正大氏が10回生の音楽部所属だったということがわかり、昔話に花が咲きました。角田氏はサクバットという昔のトロンボーンとリコーダーを吹きますが、私も五条時代はサクスの他にトロンボーンを吹いていました

ので、同じ楽器という不思議な縁を感じています。現在滋賀在住ですが、角田氏のご縁もでき、五条にも音楽部の後輩が先生として何人

が、今はキタローネ(テオルゴ)という十四弦ある大型長棒低音撥弦楽器を弾いて、主に十七世紀ヨーロッパの初期バロックと言われる曲の通奏低音や独唱曲を演奏しております(代表的な作曲家として、モンテヴェルディ、カプスベルガーなど)。キタローネは一五〇〇年代末に出てきて、当時一般的に弾かれていたリュートを、同じ傾登場したオペラ(歌劇)のような大規模な作品の伴奏が可能な音量を得ることと、リュートと同じ弦長では短く太い弦でぼそぼそした音になってしまいうので、棒を付けて細い弦でも張りや音量のある低音が出せるように工夫された楽器です。



もおられますので、機会があればこれらの昔のヨーロッパの楽器を、現役の五条生の皆さんにも聞いていただきたいと思っています。

高校生活を振り返って

大野 友裕(32回生)

春なのになかなか暖かくならない、桜も咲かないなど思っていた三月末、高校時代の部活の後輩から意外な連絡が届いた。「先輩、同窓会会報に載せる原稿を書きませんか?」というのだ。

私が五条高校を卒業したのはもう十八年も前だ。正直、当時の学校生活を思い出す機会も今はほとんどない。私に書けるのだろうかと不安に思ったが、かわいいう後輩の依頼を無碍に断る事もできないと思い、何とか記憶を掘り起こし当時の生活や母校への思い等を書きたいと思う。

最初に思い起こされるのは部活動である。なにせソフトテニス部が強い、という理由で五条高校を進学先を選んだくらいだ。私が入学する前は県内でも有数の強豪校であり、あと少しで全国の舞台に手が届くくらいの立ち位置であった。入学前はとても整った環境で練習ができていたが、現実とは違った。コートは部員数に足りず、練習時間も少ない。その中で上達する為に考えながら工夫しながら練習する必要があった。最終的には望んだ結果は得られなかったが、この自ら考え行動するという経験は今でも非常に役立つと思う。なにせ社会に出ると手取り足取り教えてもらえないという事はまずない。常にどうしたら良いか、を自分で考えなければならぬのである。

また、当時の事を思い返すと先生方への感謝の念を改めて抱く事ができる。社会人になった今思い返すと、五条高校に勤務されている先生方はとても大変だったのだろうと思う。夜遅い時間まで補習を実施したり居残り勉強をしている生徒の面倒を見たり...かなりプライベートな時間を削って教員という仕事をされていたと思う。

卒業して年月が経つても母校の事はやはり気になり、どこかで母校出身の人と会ったりすると嬉しくなるものである。普通の会社勤めをしている私が今母校に貢献できる事は多くはないと思うが、何かできないか考えてみる。

卒業して年月が経つても母校の事はやはり気になり、どこかで母校出身の人と会ったりすると嬉しくなるものである。普通の会社勤めをしている私が今母校に貢献できる事は多くはないと思うが、何かできないか考えてみる。

五条での出会い

山内 真音(50回生)

この春、五条高校を卒業し、待ちに待った大学生活がスタートしました。生活が一変し、新しい出会いや講義に期待を膨らませる一方で不安も感じています。私は今でも大学に行くつもりで自転車を送らせていたはずなのに、いつの間にか五条高校に向かう道を行くようになってしまいました。そのくらい私にとって五条高校での生活は印象深いものでした。ここで改めて私の五条高校で過ごした三年間を振り返りました。

修学旅行や、球技大会、半分以上を雑談で過ごす授業など思い出深いものたくさんあり、とても充実した三年間だったと思います。その中でも、私が一番心に残っていることは、部活動です。

私は中学校では文化部に所属していましたが、高校では思い切ってバレーボール部に入りました。バレーは中学の体育でしか経験が無く、運動もほとんどしていませんでした。最初は練習についていくのがとても大変でした。顧問の先生やチームメイトが親切に教えてくれたことや、一人でサーブの練習をコツコツやることでかなり上達できました。コロナで活動が制限されたり、大会に出場できなくなったりしましたが、そんな悔しいことも仲間と乗り越えることもできました。困ったときにはいつも一緒に考えてくれる仲間が存在があり、三年生の五月まで楽しく部活に打ち込むことができました。支えてくださった沢山の方々感謝しています。

私は部活動を通じて、仲間と協力し高めあう大切さと地道な努力は実を結ぶということを実感しました。バレーボールをはじめ、五条高校では、素晴らしい出会いに恵まれ、五条高校に入ってからよかったと思います。

私はこれから社会に出ていくうえで、五条高校での楽しく時に苦しい時期もあった三年間の経験を活かし、地道な努力や人との出会いを大切にしたいと思います。これからも進んで挑戦し、勇気を出して一歩を踏み出せる人間でありたいと思っています。

大学合格者数 (過去3年間)

五条高等学校進路指導課

〈国立大学〉

| 大 学 | 6年度 | 5年度 | 4年度 |
|--------|---------|---------|---------|
| 北見工業大 | 2() | () | 9() |
| 北海道大 | () | 2(1) | () |
| 室蘭工業大 | () | 1() | () |
| 弘前大 | () | () | 1() |
| 秋田大 | () | 1(1) | 1() |
| 山形大 | 1() | 1() | () |
| 福島大 | () | () | 2() |
| 埼玉大 | () | () | 1() |
| 千葉大 | 1() | 1() | () |
| 東京学芸大 | () | 1() | () |
| 東京農工大 | 1(1) | () | () |
| 新潟大 | 2() | 1(1) | () |
| 上越教育大 | () | () | 1() |
| 富山大 | 2() | 4() | 3() |
| 金沢大 | 1() | 5() | 4() |
| 福井大 | 4() | 5(1) | 14(1) |
| 山梨大 | () | 1() | () |
| 信州大 | 4(1) | 3() | 3(1) |
| 岐阜大 | 22(2) | 28(4) | 21(2) |
| 静岡大 | 2() | 6(1) | 2() |
| 愛知教育大 | 17() | 11() | 16(1) |
| 名古屋大 | 18(2) | 19(4) | 16(3) |
| 名古屋工業大 | 9(1) | 16(1) | 6(1) |
| 三重大 | 27(2) | 34(2) | 26(2) |
| 滋賀大 | 4() | 4() | 6() |
| 京都大 | () | () | 2(1) |
| 大阪大 | () | 1(1) | () |
| 神戸大 | 1() | () | () |
| 奈良女子大 | 4() | 1() | () |
| 和歌山大 | () | 1() | () |
| 鳥取大 | 3() | 1() | 7(1) |
| 岡山大 | () | 1() | 1() |
| 広島大 | 1() | 3() | 1() |
| 香川大 | 1() | () | () |
| 高知大 | 1() | 1() | 1() |
| 九州大 | () | 2(1) | 1() |
| 九州工業大 | () | 1() | () |
| 佐賀大 | () | 1() | () |
| 宮崎大 | () | 2() | 1() |
| 琉球大 | 1(1) | () | () |
| 小 計 | 129(10) | 159(18) | 146(13) |

〈公立大学〉

| 大 学 | 6年度 | 5年度 | 4年度 |
|------------|------|------|------|
| 秋田県立大 | () | () | 1() |
| 神奈川県立保健福祉大 | () | 1() | () |
| 埼玉県立大 | () | 1() | () |
| 高崎経済大 | 1() | 8() | () |
| 富山県立大 | 4() | () | 5() |
| 敦賀市立看護大 | () | 1() | () |
| 福井県立大 | () | 1() | 1() |
| 都留文科大 | () | 2() | 1() |
| 長野大 | 1() | () | 1() |

| | | | |
|-----------|-------|-------|-------|
| 長野県立大 | () | 1() | () |
| 三条市立大 | 1() | () | () |
| 公立諏訪東京理科大 | 1() | () | 3(1) |
| 岐阜薬科大 | 1() | () | () |
| 岐阜県立看護大 | 3() | 2() | 1() |
| 静岡県立大 | () | 1() | () |
| 静岡文化芸術大 | 1(1) | () | () |
| 愛知県立大 | 9() | 11() | 5() |
| 愛知県立芸術大 | () | 1() | () |
| 名古屋市立大 | 6() | 11(1) | 14() |
| 三重県立看護大 | () | 3() | 2() |
| 滋賀県立大 | 4() | 2(1) | 3() |
| 京都市立芸術大 | () | 1(1) | () |
| 福知山公立大 | () | () | 1() |
| 大阪公立大 | 1() | 1() | () |
| 奈良県立大 | 1() | () | () |
| 兵庫県立大 | () | 1(1) | () |
| 神戸市外国語大 | 1() | 1() | 1() |
| 鳥取環境大 | 2() | 1() | () |
| 岡山県立大 | () | () | 2() |
| 尾道市立大 | () | 1() | () |
| 県立広島大 | 2() | () | 1() |
| 山口東京理科大 | () | 3() | () |
| 下関市立大 | 1() | 1() | () |
| 山口県立大 | 1() | () | () |
| 北九州市立大 | () | () | 1() |
| 長崎県立大 | () | 1() | () |
| 熊本県立大 | 1() | () | () |
| 宮崎公立大 | 1() | () | () |
| 小 計 | 43(1) | 58(5) | 43(1) |

〈東海地区私立大学〉

| 大 学 | 6年度 | 5年度 | 4年度 |
|---------|--------|---------|---------|
| 愛知大 | 113() | 141(3) | 138(7) |
| 愛知医科大 | 6() | 4(2) | 5() |
| 愛知学院大 | 61(1) | 66() | 34() |
| 愛知工業大 | 47(1) | 75(14) | 93(13) |
| 愛知淑徳大 | 56(4) | 59(2) | 56(2) |
| 金城学院大 | 24(1) | 30() | 9() |
| 椋山女学園大 | 26() | 54() | 55() |
| 中京大 | 91() | 64(7) | 38(4) |
| 中部大 | 76(5) | 45(6) | 58(2) |
| 東海学園大 | 12(11) | 8() | 4(1) |
| 豊田工業大 | 1() | 5(2) | 4(2) |
| 名古屋外国語大 | 40() | 14() | 23() |
| 名古屋学院大 | 20() | 6() | 17() |
| 名古屋学芸大 | 4() | 8(2) | 7() |
| 名古屋芸術大 | () | () | 1(1) |
| 名古屋女子大 | 8() | 4() | 6() |
| 南山大 | 116(8) | 150(13) | 125(10) |
| 日赤豊田看護大 | 5() | 8(1) | 2() |
| 日本福祉大 | 10() | 22() | 15(7) |
| 藤田医科大 | 15(1) | 8(1) | 17() |

| | | | |
|----------|---------|-----------|---------|
| 名城大 | 139(17) | 193(32) | 155(25) |
| 岐阜聖徳学園大 | 20(1) | 30() | 17() |
| 岐阜医療科学大 | 2(2) | 9() | 9(1) |
| 鈴鹿医療科学大 | () | 1() | 8() |
| 四日市医療看護大 | () | 6() | () |
| その他 | 35(7) | 37(5) | 62(15) |
| 小 計 | 927(59) | 1,047(90) | 958(90) |

〈関東地区私立大学〉

| 大 学 | 6年度 | 5年度 | 4年度 |
|-------|-------|-------|-------|
| 早稲田大 | () | 1(1) | 2() |
| 慶應義塾大 | () | () | 1() |
| 明治大 | 3(2) | () | 1() |
| 青山学院大 | 1() | () | 3() |
| 立教大 | () | 1(1) | () |
| 中央大 | 3(1) | () | 4(1) |
| 法政大 | 1() | 1(1) | 3() |
| 東京理科大 | 5(4) | () | 2() |
| 専修大 | () | 2() | () |
| 日本大 | 2() | 2() | 2() |
| 芝浦工業大 | 1() | () | 1() |
| 東海大 | 1(1) | 9() | 1() |
| 北里大 | 2() | () | 1() |
| その他 | 3(1) | 10(6) | 7() |
| 小 計 | 22(9) | 26(9) | 28(1) |

〈関西地区私立大学〉

| 大 学 | 6年度 | 5年度 | 4年度 |
|--------|--------|--------|--------|
| 同志社大 | 7(2) | 18(6) | 22(6) |
| 立命館大 | 20(6) | 19(4) | 37(6) |
| 関西大 | 2() | 3() | 3() |
| 関西学院大 | 3(1) | 4(1) | () |
| 近畿大 | 3() | 13(2) | 14(4) |
| 京都産業大 | () | 11(4) | () |
| 長浜バイオ大 | () | 2() | 1() |
| その他 | 37(1) | 5() | 12(8) |
| 小 計 | 72(10) | 75(17) | 89(24) |

〈所管外・短大・専門学校他〉

| 大 学 | 6年度 | 5年度 | 4年度 |
|----------|-------|------|-------|
| 防衛大学校 | 2(1) | () | 3() |
| 岐阜市立女子短大 | 1() | 1() | 2() |
| 三重短大 | 1() | () | () |
| 県立総合看護 | 3() | 4() | 3() |
| 名鉄看護 | 2() | 1() | 2() |
| その他 | 2() | 3() | 5(3) |
| 小 計 | 11(1) | 9(0) | 15(3) |

内数()は過年度生
国立大学合格者数には2部合格者を含む

部活動報告 令和5年度 高校総体 尾張支部予選会および県大会試合結果報告

尾張予選 (団体)

| 部 | 成績 | 結果 | 県大会 | |
|--------|-----------|---------------------|-----|--|
| 卓球 | 男 第7位 | 1回戦 丹羽 3-1 ○ | ○ | |
| | | 2回戦 小牧工科 3-2 ○ | | |
| | | 3回戦 修文学院 0-3 × | | |
| | 女 第5位 | 敗者復活5位決定戦 小牧南 0-3 × | | |
| | | 2回戦 丹羽 3-0 ○ | | |
| | | 3回戦 一宮 2-3 × | | |
| ソフトボール | 女 予選敗退 | 敗者復活戦 美和 3-1 ○ | ○ | |
| | | 5位決定戦 津島北 3-1 ○ | | |
| | | リーグ1回戦 木曾川 6-13 × | | |
| | | リーグ2回戦 一宮西 16-9 ○ | | |
| | | リーグ3回戦 一宮 15-3 ○ | | |
| | | 瀧トナメント1回戦 津島 2-9 × | | |
| バドミントン | 男 第5位 | 1回戦 大成 78-34 ○ | ○ | |
| | | 2回戦 小牧南 67-60 ○ | | |
| | | 準々決勝 誠信 70-111 × | | |
| | | 5-8位決定戦 滝 57-55 ○ | | |
| | | 5位決定戦 一宮南 81-60 ○ | | |
| | | 2回戦 美和 91-24 ○ | | |
| ソフトテニス | 男 予選リーグ敗退 | 1回戦 一宮興道 0-3 × | ○ | |
| | | 2回戦 一宮 64-87 × | | |
| バレーボール | 男 第6位 | 1回戦 稲沢緑風館 2-0 ○ | ○ | |
| | | 2回戦 尾北 2-0 ○ | | |
| | | 準々決勝 清林館 0-2 × | | |
| | | 5-8位決定戦 木曾川 2-1 ○ | | |
| | | 5位決定戦 一宮南 0-2 × | | |
| | | 2回戦 滝 2-0 ○ | | |
| バレーボール | 女 第7位 | 1回戦 小牧 2-0 ○ | ○ | |
| | | 2回戦 犬山 0-2 × | | |
| | | 準々決勝 江南 1-2 × | | |
| | | 5-8位決定戦 一宮商業 2-1 ○ | | |
| | | 7位決定戦 | | |
| | | | | |

| 部 | 成績 | 結果 | 県大会 |
|-----|-------|---------------|-----|
| テニス | 男 優勝 | 2回戦 小牧南 3-0 ○ | ○ |
| | | 準々決勝 美和 2-0 ○ | |
| | | 準決勝 小牧 2-0 ○ | |
| | | 決勝 一宮西 2-0 ○ | |
| 新体操 | 女 第2位 | 12.250 | ○ |

県大会 (団体)

| 部 | 成績 | 結果 | 上位大会 |
|--------|---------|----------------|------|
| バドミントン | 男 1回戦敗退 | 1回戦 名古屋 41-126 | × |

尾張予選 (個人)

| 部 | 種目 | 年組 | 氏名 | 成績 | 記録等 | 県 | |
|-----|----|-------|----|-------|---------|--------|---|
| 弓道 | 男 | 3 | 2 | 西谷 太一 | 競ひ射法 | 8射6中 | ○ |
| | | 3 | 2 | 横井 颯太 | | | ○ |
| 卓球 | 男 | ダブルス | 3 | 7 | 横井 颯太 | 第9位 | ○ |
| | | 2 | 7 | 水野 秀哉 | | | ○ |
| | | 2 | 7 | 水野 秀哉 | ベスト16 | ○ | |
| | 女 | ダブルス | 2 | 6 | 田中 陽菜 | 第9位 | ○ |
| | | 3 | 2 | 五藤 凜 | | | ○ |
| | | 2 | 6 | 田中 陽菜 | 第9位 | ○ | |
| テニス | 男 | シングルス | 3 | 2 | 五藤 凜 | 第17位 | ○ |
| | | 3 | 7 | 鶴岡 渉 | ブロック優勝 | ○ | |
| | | 3 | 7 | 一柳 佑樹 | ブロック準優勝 | ○ | |
| | 女 | ダブルス | 3 | 6 | 鶴岡 渉 | ブロック優勝 | ○ |
| | | 3 | 6 | 田島 蒼大 | | | ○ |
| | | 3 | 2 | 今村 光佑 | ブロック優勝 | ○ | |
| 新体操 | 女 | フープ | 3 | 1 | 浅野 杏梨 | 第15位 | ○ |
| | | ボール | 2 | 7 | 安藤 桃子 | 第18位 | ○ |

| 部 | 種目 | 年組 | 氏名 | 成績 | 記録等 | 県 | | |
|----|----|-----------|----|-------|-------|-------|---------|---|
| 剣道 | 男 | 2 | 3 | 芝崎 晴貴 | 優勝 | ○ | | |
| | | 3 | 7 | 小笠原照弥 | 1位 | 49m41 | ○ | |
| | | 3 | 4 | 大前 楓次 | 5位 | 44m52 | ○ | |
| | | 2 | 4 | 加藤 潤 | 3位 | 50秒43 | ○ | |
| 水泳 | 男 | 男子400m | 3 | 8 | 長安 蔵人 | 5位 | 2分04秒83 | ○ |
| | | 男子800m | 3 | 8 | 中野 晴貴 | 2位 | 2分27秒08 | ○ |
| | | 200mメドレー | 3 | 6 | 立松 吾爽 | 4位 | 1分02秒68 | ○ |
| | | 100mバタフライ | 2 | 4 | | | | ○ |

県大会 (個人)

| 部 | 種目 | 年組 | 氏名 | 成績 | 県 | |
|------|------------|-------|-------|-------|------|---|
| なぎなた | 演技の部 (県大会) | 2 | 4 | 山口 楓加 | 優勝 | ○ |
| | | 3 | 6 | 松岡美央梨 | 1勝1敗 | ○ |
| | 個人の部 (県大会) | 3 | 3 | 末松 紗奈 | 2位 | ○ |
| | | 3 | 6 | 松岡美央梨 | ベスト8 | ○ |
| 2 | 4 | 山口 楓加 | 1回戦敗退 | | | |

東海大会 (個人)

| 部 | 種目 | 年組 | 氏名 | 成績 | |
|------|------|----|----|-------|-------|
| なぎなた | 演技の部 | 2 | 4 | 山口 楓加 | 準優勝 |
| | | 3 | 6 | 松岡美央梨 | 1勝1敗 |
| | 個人の部 | 3 | 3 | 末松 紗奈 | ベスト8 |
| | | 3 | 6 | 松岡美央梨 | 1回戦敗退 |

全国大会 (個人)

| 部 | 種目 | 年組 | 氏名 | 成績 | |
|------|------|----|----|-------|--------------|
| なぎなた | 演技の部 | 2 | 4 | 山口 楓加 | 予選リーグ敗退 |
| | | 3 | 6 | 松岡美央梨 | 1勝1敗 |
| | | 3 | 3 | 末松 紗奈 | 予選リーグ敗退 1勝1敗 |

令和5年度 新人体育大会 尾張支部予選会および県大会試合結果報告

尾張予選 (団体)

| 順位決定日 | 部活動名 | 成績 | 結果 | 県 |
|-------------|--------|-----|-------|---|
| ラウンド | 対戦校 | スコア | 勝敗 | |
| 2023年9月2日 | 硬式テニス | 男 | ベスト8 | |
| 2023年9月23日 | 新体操 | 女 | 第3位 | ○ |
| 2023年10月21日 | 卓球 | 男 | 第3位 | ○ |
| 2024年1月14日 | バレーボール | 男 | 第4位 | ○ |
| 2024年1月14日 | バレーボール | 女 | 2回戦敗退 | ○ |
| 2024年1月13日 | バドミントン | 男 | 第4位 | ○ |

| 順位決定日 | 部活動名 | 成績 | 結果 | 県 |
|------------|--------|-------|-------|---|
| ラウンド | 対戦校 | スコア | 勝敗 | |
| 2024年1月13日 | バドミントン | 女 | 2回戦敗退 | |
| 1回戦 | 一宮商業 | 55-36 | ○ | |
| 2回戦 | 愛知黎明 | 16-96 | × | |

県大会 (団体)

| 順位決定日 | 部活動名 | 成績 | 結果 | 上位大会 |
|------------|--------|--------|-------|------|
| ラウンド | 対戦校 | スコア | 勝敗 | |
| 2023年11月9日 | 卓球 | 男 | ベスト16 | |
| 1回戦 | 東海 | 3-1 | ○ | |
| 2回戦 | 山本学園 | 0-3 | × | |
| 2024年2月3日 | バレーボール | 男 | 1回戦 | |
| 1回戦 | 名東 | 0-2 | × | |
| 2024年1月27日 | バドミントン | 男 | 敗退 | |
| 1回戦 | 名古屋大谷 | 43-114 | × | |

尾張予選 (個人)

| 順位決定日 | 部活動名 | 年組 | 氏名 | 種目 | 成績 | 記録等 | 県 | | |
|--------------|------|----|----|-------|-------|----------|-------------|---|---|
| 2023年9月2日、3日 | 陸上競技 | 男 | 2 | 4 | 加藤 潤 | 400m | 優勝 50秒78 | ○ | |
| | | | 2 | 4 | 加藤 潤 | 200m | 第2位 22秒67 | ○ | |
| | | | 2 | 4 | 浅井 快斗 | 100mH | 第5位 18秒36 | ○ | |
| | | | 2 | 4 | 浅井 快斗 | | | | ○ |
| | | 女 | 2 | 3 | 中田 将輝 | 4×400mR | 第5位 3分35秒39 | ○ | |
| | | | 2 | 8 | 安藤 拓海 | | | | ○ |
| | | | 2 | 4 | 加藤 潤 | | | | ○ |
| | | | 1 | 1 | 浦郷 愛彩 | 走り幅跳び | 第5位 4m68 | ○ | |
| | | 1 | 1 | 浦郷 愛彩 | 走り高跳び | 第5位 1m30 | ○ | | |

| 順位決定日 | 部活動名 | 年組 | 氏名 | 種目 | 成績 | 記録等 | 県 | | |
|-------------|------|-------|----|-------|--------|--------|--------------|--------------|----|
| 2023年9月11日 | テニス | 男 | 2 | 2 | 一柳 佑樹 | ダブルス | ブロック優勝 | | |
| | | | 2 | 5 | 大野 友輝 | | | | |
| 2023年9月23日 | テニス | 男 | 2 | 2 | 一柳 佑樹 | シングルス | ブロック優勝 | ○ | |
| 1 | | | 6 | 富田 愛子 | ボールクラブ | 13位 | ボール120クラブ105 | ○ | |
| 2023年9月23日 | 新体操 | 女 | 2 | 7 | 安藤 桃子 | ボールクラブ | 14位 | ボール126クラブ105 | ○ |
| 2023年10月28日 | | | 剣道 | 男 | 2 | 3 | 芝崎 晴貴 | 個人の部 | 優勝 |
| 1 | 2 | 古川 実暖 | | | | 第3位 | ○ | | |

県大会 (個人)

| 順位決定日 | 部活動名 | 年組 | 氏名 | 種目 | 成績 | 記録等 | 上位大会 |
|-------------|------|----|----|----|-------|-----|------|
| 2023年11月19日 | 剣道 | 男 | 1 | 4 | 芝崎 晴貴 | 第3位 | |

その他の大会 個人

| 順位決定日 | 部 | 大会名 | 年組 | 氏名 | 種目 | 成績 | 上位大会 | 備考 |
|----------------|---|-----------------|----|----|-------|---------|-------|----|
| 2023年6月10日 | 女 | 国民体育大会尾張支部予選会 | 2 | 6 | 石島 三鈴 | 第17位 | ○ | |
| | | | 2 | 6 | 田中 陽菜 | 地区大会免除 | ○ | |
| | | | 2 | 5 | 平岡 凌青 | ベスト16 | ○ | |
| | | | 2 | 5 | 藤本 真輝 | ベスト24 | ○ | |
| | | | 2 | 8 | 富永 知義 | 地区大会免除 | ○ | |
| 2023年9月9日 | 男 | 東海選手権予選会 | 2 | 8 | 水野 秀哉 | ベスト64 | ○ | |
| | | | 2 | 5 | 平岡 凌青 | 優勝 | | |
| | | | 2 | 8 | 水野 秀哉 | 優勝 | | |
| | | | 2 | 6 | 田中 陽菜 | 優勝 | | |
| | | | 2 | 6 | 石島 三鈴 | 第5位 | | |
| 2023年11月4日 | 女 | 海部地区高等学校卓球大会 | 2 | 8 | 水野 秀哉 | 優勝 | | |
| | | | 2 | 5 | 平岡 凌青 | 準優勝 | | |
| | | | 2 | 5 | 藤本 真輝 | 第3位 | | |
| | | | 2 | 5 | 平岡 凌青 | 第3位 | | |
| | | | 2 | 8 | 水野 秀哉 | 第3位 | | |
| 2024年1月20日、21日 | 男 | 尾張地区卓球大会 | 2 | 1 | 伊藤 拓輝 | 第5位 | | |
| | | | 2 | 5 | 土屋 奏人 | 第5位 | | |
| | | | 2 | 5 | 藤本 真輝 | 第5位 | | |
| | | | 2 | 5 | 平岡 凌青 | 第5位 | | |
| | | | 2 | 8 | 水野 秀哉 | 第5位 | | |
| 2023年6月24日 | 男 | 国民体育大会尾張支部予選会 | 1 | 8 | 鈴木 崇斗 | ダブルス | ベスト16 | ○ |
| | | | 1 | 4 | 吉橋 了 | | | |
| | | | 1 | 1 | 浦郷 愛彩 | 走り幅跳び | 第3位 | |
| 2023年7月22日、23日 | 女 | 尾張・知多一年生大会 | 1 | 1 | 浦郷 愛彩 | 走り高跳び | 第3位 | |
| | | | 1 | 6 | 吉永 有花 | 走り高跳び | 第6位 | |
| | | | 1 | 3 | 青木 智唯 | 110m JH | 第3位 | |
| 2023年10月1日 | 女 | 第70回尾張陸上競技選手権大会 | 1 | 1 | 浦郷 愛彩 | 走り幅跳び | 第2位 | |

| 順位決定日 | 部 | 大会名 | 年組 | 氏名 | 種目 | 成績 | 上位大会 | 備考 |
|-------------|-----|--------------------------|----|----|-------|--------|----------------------------|----|
| 2024年1月21日 | 陸上 | 第71回尾張駅伝競走大会 | 1 | 2 | 西岡 和葉 | 17位 | | |
| | | | 2 | 3 | 中田 将輝 | | | |
| | | | 2 | 8 | 古井 隆太 | | | |
| 2023年8月5日 | 男 | 夏季尾張高等学校テニス選手権大会 | 2 | 2 | 一柳 佑樹 | シングルス | 本戦第3位 | |
| | | | 1 | 8 | 高橋 怜央 | ブロック優勝 | | |
| 2023年10月22日 | 男 | 令和5年度愛知県高等学校選抜大会尾張支部予選会 | 2 | 6 | 堀江 終典 | 個人 | 規定により県大会出場 | ○ |
| | | | 2 | 3 | 大橋 亮仁 | 個人戦 | 優勝 | |
| 2024年2月11日 | 吹奏楽 | 2023年度中部日本個人・重奏コンテスト西尾大会 | 2 | 3 | 井上 添花 | 金賞 | 2023年度中部日本個人重奏コンテスト愛知県大会出場 | |
| | | | 2 | 4 | 河野 祥丈 | 金賞 | | |
| | | | 2 | 2 | 田口 碧彩 | 金賞 | | |
| | | | 2 | 8 | 服部 藍音 | 金賞 | | |
| | | | 2 | 4 | 藤本 秀語 | 銀賞 | | |
| 2024年3月2日 | 男 | 2023年度中部日本個人重奏コンテスト愛知県大会 | 2 | 3 | 井上 添花 | 個人の部 | 銀賞 | |
| | | | 2 | 3 | 井上 添花 | 個人の部 | 銀賞 | |
| 2024年2月11日 | 新体操 | 令和5年度愛知県高等学校新体操選手権大会 | 1 | 6 | 富田 愛子 | 女子1年個人 | 第6位 | |
| | | | 1 | 6 | 井戸田晋湖 | 個人の部 | 優勝 | |
| 2024年3月23日 | 男 | 尾張地区高等学校一年生剣道大会 | 1 | 6 | 井戸田晋湖 | 個人の部 | 優勝 | |

令和6年度 会報発行協力金芳名録

ご協力誠にありがとうございました。今後とも引き続き会報発行ができますよう、ご協力よろしくお願い申し上げます。

旧職員

- 浅利智尊 (国語)
天野久子 (養護)
荒川頼子 (英語)
井上好美 (教頭)
井田正子 (非勤音)
伊東光巖 (事務長)
伊藤(伊藤)聖子 (英語)
伊藤一 (教頭)
伊藤雅彦 (数学)
伊藤正樹 (校長)
石黒(富田)義晴 (理科)
黒野恵生 (非常勤講師)
近藤嘉明 (保健体育)
後藤敏春 (教頭)
澤木美雪 (国語)
清水美千子 (理科)
高橋正信 (国語)
竹田伸幸 (英語)
武田和男 (国語)
土屋司 (保健体育)
角田耕一 (地歴公民)
中川敦夫 (教頭)
野々部静枝 (国語)
平野明文 (国語)
平川展子 (体育)
平松雅夫 (体育)
深堀川恵造 (校長)
堀原徹二 (校長)
松原真志夫 (国語)
丸山恭司 (数学)
水井俊也 (教頭)
水宮田修 (英語)
村上三智雄 (社会)
毛利孝一 (社会)
山口廣明 (国語)
吉岡敏彦 (校長)
吉田俊也 (英語)

卒業生

- 舟橋正樹 (1回)
前田匠 (1回)
花木宋暢 (1回)
井上(矢野)智子 (1回)
山内(山田)正美 (1回)
中山野譲二 (1回)
中山善信 (1回)
佐野(藤田)裕之 (1回)
山内 泉 (1回)
近藤(清木)みどり (1回)
小林美和子 (1回)
野村(鈴木)幸代 (1回)
柴田(西田)裕子 (1回)
千代(早川)加余子 (1回)
柳瀬里絵 (1回)
青 昭則 (1回)
岡田哲弥 (1回)
岡井 充 (1回)
寺山登恵 (1回)
石川 登 (1回)
宇佐美 彰 (1回)
加藤二郎 (1回)
杉本幹哉 (1回)
高見雅夫 (1回)
堤 智彰 (1回)
早藤(前田)きよみ (2回)
花木元司 (2回)
岡村(岸田)淳子 (2回)
服部聡始 (2回)
花木幹雄 (2回)

- 菱田康夫 (2回)
柘植(伊藤)まゆみ (2回)
吉原(外山)直美 (2回)
林 紘子 (2回)
金尾(都築)正枝 (2回)
齋藤隆重 (2回)
森(大脇)千代子 (3回)
竹内雅雄 (3回)
森 博司 (3回)
喜多(澤田)かほる (3回)
鈴木 恵津子 (3回)
原(原)貴美代 (3回)
末松(生沼)有佳子 (3回)
稲葉 雅弘 (3回)
金子秀樹 (3回)
木全 誠 (3回)
村上 和 彰 (3回)
村上昌生 (3回)
日下部(伊藤)さゆり (3回)
藤巻(新海)晴美 (3回)
宮澤 義久 (3回)
山田伊智郎 (3回)
渡辺 隆吉 (3回)
高木 敦司 (3回)
竹生 亨 (3回)
中村 正司 (3回)
岡村(布施)一美 (4回)
徳倉 朝美智 (4回)
山田 登志男 (4回)
蛭原(大宮)京子 (4回)
梶 光一 (4回)
加藤(堀尾)恵子 (4回)
浅井 清 (4回)
藤澤(小笠)真二 (4回)
大島 健介 (4回)
杉 藤 庄平 (4回)
林 秋彦 (4回)
山田 泰彦 (4回)
安江勝信 (4回)
弓削(梶浦) 恵 (4回)
加藤(児島)郁代 (4回)
早川由美 (4回)
杉澤(福田)千代美 (4回)
今泉(山中)晴美 (4回)
池田(浅野)正順 (4回)
石黒清美 (4回)
久田 寿一 (4回)
山口正博 (4回)
中野(大島) 泉 (5回)
成瀬(庄部)里子 (5回)
石井(日比野)里美 (5回)
石川 賢 (5回)
平子 幸夫 (5回)
加藤 雅士 (5回)
杉浦 正英 (5回)
坂井 利明 (5回)
竹島 雅之 (5回)
高木(水野)健治 (5回)
三輪(山田)典生 (5回)
坂本 伸治 (5回)
古田 正光 (5回)
浅野 義樹 (5回)
木全 充 (5回)
渡辺 宏雄 (5回)
櫛田 早苗 (5回)
伊藤 誠英 (5回)
田中 昭生 (5回)
阿藤(久保)智恵 (6回)
永津(笹部)智子 (6回)
風岡(浅野)直美 (6回)
山田(浜田)由利 (6回)
藤牧(渡辺)摩貴子 (6回)
中村(河地)雅子 (6回)
出口(藤井)美木 (6回)
栗田(荻須)好子 (6回)

- 橘 裕 司 (6回)
古橋 正規 (6回)
澤井(中村)一浩 (6回)
平野(大高)えり (6回)
丹下 稔章 (6回)
萩尾 弘文 (6回)
服部 信浩 (6回)
堀 尾 保文 (6回)
町支 秀樹 (6回)
天堃 幸治 (6回)
多賀谷(中村)千恵美 (7回)
竹内(加藤)麻美 (7回)
原 智 (7回)
田川(林)早百合 (7回)
青木 滋 (7回)
山下 克之 (7回)
山田(久野)万喜子 (7回)
伊集院 晃 (7回)
川北 早苗 (7回)
杉浦 浩一 (7回)
瀬野 重寛 (7回)
坂野 公治 (7回)
堀田 浩隆 (7回)
米津 晋次 (7回)
太田 敦 (7回)
祖父江 明 (8回)
寺尾 昭司 (8回)
吉田(小関)由美子 (8回)
関本 浩展 (8回)
大野 正照 (8回)
桜井 浩 (8回)
津坂 孝弘 (8回)
森下 浩樹 (8回)
浅野 英樹 (8回)
高橋(高橋)早霧 (9回)
野々目(友松)あけみ (9回)
山本(後藤)恭江 (9回)
花水 竜彦 (9回)
大井(名倉)さよ美 (9回)
早川 雄三 (9回)
小川 真紀 (9回)
神戸(神戸)雅代 (9回)
中山 千里 (9回)
垣見 啓之 (9回)
佐野(林) 潔 (9回)
細 矢 徹 (9回)
長谷川(鈴木)真奈美 (9回)
津田 正藏 (9回)
川崎(今井)晴美 (9回)
伊藤 卓 (9回)
磯部 利行 (9回)
川端 一史 (9回)
山中 学 (9回)
宮地 賢 (9回)
高木(太田)佐恵美 (10回)
加藤(野々垣)喜久代 (10回)
柴田 美紀 (10回)
牛古 正憲 (10回)
桑木 浩禎 (10回)
水谷(木暮)恭子 (10回)
寺田 多重美 (10回)
綱島(三宅)郁子 (10回)
牛田(祖父江)律一 (10回)
安藤 博一 (10回)
田上 雅章 (10回)
日下 照方 (10回)
岡庭 博之 (10回)
片岡 基宏 (10回)
田中 貴男 (10回)
松 前 英樹 (10回)
小林 健吾 (10回)
渡辺 聡 (10回)
飯田(荻本)恵子 (11回)
中村 匠吾 (11回)
仲(加藤)綾乃 (11回)

- 栗本 豊寿 (11回)
服部(迫)順子 (11回)
西村(村上)佳子 (11回)
田代 勝 (11回)
横尾 健一郎 (11回)
安江(杉木)靖子 (11回)
石原 宗徳 (11回)
寺浦 和弘 (11回)
宇野 高彦 (11回)
堀田 敦志 (11回)
宮地(太田)平美 (12回)
後藤 哲宏 (12回)
深見 茂 (12回)
安井(飯田)幸恵 (12回)
宇野 努 (12回)
三輪 一記 (12回)
安井 英和 (12回)
野村 和之 (12回)
山田 光宏 (12回)
松本 光生 (12回)
野村(森)久美子 (12回)
加藤 洋一 (12回)
加藤 和照 (12回)
橋本 正司 (12回)
花井 伸二 (12回)
松川 浩 (12回)
森 伸一郎 (12回)
横井 直人 (12回)
末永(川瀬)晶子 (13回)
浦山(吉村)美紀 (13回)
渥美 誠一郎 (13回)
長谷川(小倉)ゆかり (13回)
高津(桑原)里佳 (13回)
澤村(古澤)祥子 (13回)
杉山 雅彦 (13回)
靱山 洋輝 (13回)
松本(野崎)さえ子 (13回)
安井 鈺司 (13回)
高橋 健也 (13回)
加藤 竜次 (13回)
小島(柘植)晴子 (13回)
江端 幸男 (13回)
橋本 健治 (13回)
須賀(木全)広子 (13回)
伊 高 健治 (13回)
伊原 昇 (13回)
小久保 安朗 (13回)
近藤 正一 (13回)
花井(新井)智美 (14回)
寺本(後藤)季代子 (14回)
平松 拓也 (14回)
伊藤 直樹 (14回)
吉井 勇人 (14回)
志村(志村)康子 (14回)
横井 朋子 (14回)
豊田 茂 (14回)
石塚 吾歩路 (14回)
米谷 謙一 (14回)
西川(伊藤)麻紀 (15回)
郡司(近藤)和美 (15回)
小倉(村本)未来 (15回)
吉田 慎一 (15回)
太田 治宏 (15回)
角田 英利 (15回)
浅井 康平 (16回)
杉本 博昭 (16回)
岩崎(有竹)和子 (16回)
秋山(石黒)真紀子 (16回)
加藤(野口)教子 (16回)
岡野 征人 (16回)
野々村 ゆかり (16回)
佐藤 淳史 (16回)
道地 孝史 (16回)
吉田 浩隆 (16回)
木下 進 (16回)

- 櫻井 彰人 (16回)
中村(成松)清美 (16回)
吉田 一 (16回)
鍋島 祐二 (16回)
加藤 文彦 (17回)
河邊 行広 (17回)
山口 大明 (17回)
尾関(寺澤)里枝 (17回)
嶋田(大住)文子 (17回)
山田 高久 (17回)
高木 大輔 (17回)
花島 貴志 (17回)
小山 祐司 (17回)
近藤(林)美男 (17回)
浅野 隆彦 (17回)
稲垣 吉登 (17回)
安武(高木)香弥子 (18回)
鈴木(羽場)美穂 (18回)
安齋(水田)理子 (18回)
國松 誠 (18回)
道地 玲子 (18回)
大原 卓 (18回)
田中 啓正 (19回)
柳内 優馬 (19回)
田中 俊洋 (19回)
高木 俊輔 (19回)
池田 剛司 (19回)
工藤 則行 (19回)
安江 宣文 (19回)
祖父江(川口)英里子 (20回)
蛭谷 仁 (20回)
安江(吉田)幸世 (20回)
遠山 潤一郎 (20回)
中田 基文 (20回)
森本 恵作 (20回)
谷出 恭子 (20回)
中村 智信 (20回)
安井 健 (20回)
山内 真人 (20回)
横井 裕明 (20回)
久米 収 (21回)
桐山 宗久 (21回)
吉田 智昭 (21回)
野田 智巳 (21回)
伊藤 孝一 (21回)
藤原(水野)真理弥 (22回)
小出 哲平 (22回)
武田 竜司 (22回)
中 斐 公久 (22回)
甲斐 久 齐 (22回)
木村 直樹 (22回)
浅井 文崇 (23回)
渡邊 圭造 (23回)
伊藤 信和 (23回)
安井 洋介 (24回)
杉山 弘晃 (24回)
村瀬 貴哉 (24回)
森 智史 (24回)
服部 洋幸 (24回)
弘岡 太一 (25回)
クラーク(坂倉)見郎 (26回)
佐藤 清彦 (26回)
岡本(木村)治美 (26回)
足立(福田)聖子 (26回)
岡本 晃直 (26回)
稲垣 良輔 (26回)
山本 真規 (26回)
森 精華 (27回)
成瀬 恵利子 (27回)
川口(安房)直子 (27回)
三浦 将裕 (27回)
田代(井戸)晴奈 (27回)
星野 伶子 (27回)
原 光生 (27回)
寺 西 章吾 (27回)

- 宮崎 元誠 (27回)
荒木(上野)かおり (28回)
戸谷 高 (28回)
木下 富雄 (29回)
野村 祐也 (29回)
渡邊 裕介 (29回)
安井 大樹 (30回)
村里(伊藤)由希 (30回)
船越 英典 (30回)
三輪 真夏穂 (31回)
佐久間 基樹 (32回)
棚橋 紀章 (32回)
柴田(金尾)朱夏 (32回)
山崎 陽平 (33回)
和田 茂雄 (33回)
木村 友美 (34回)
小野内 雄一 (34回)
寺澤 文悠 (34回)
村上 孝弥 (34回)
馬場 駿 (35回)
道地 文彦 (35回)
佐藤 勇介 (36回)
芦沢 広昭 (38回)
渡邊 賢人 (38回)
山口 聖徳 (38回)
水谷 優希 (39回)
橋本 俊樹 (39回)
鈴木 智大 (39回)
黒田 愛 (40回)
大山 真生 (40回)
富樫 将孝 (40回)
河本 健登 (41回)
長谷川 拓実 (41回)
奥村 知世 (41回)
山田 寧々 (42回)
佐藤 晃平 (42回)
竹田 駿悟 (43回)
山中 孝 (43回)
杉山 綾 (44回)
松澤 郁穂 (44回)
福田 光 (44回)
中尾 充佑 (44回)
龍岩 大 宗 (45回)
山田 奈由 (45回)
渡邊 望美 (46回)
寺島 利紀 (46回)
林 美緒 (46回)
野田 雄大 (46回)
滝 さくら (46回)
酒井 幸太 (46回)
杉山 萌 (47回)
鈴木 勇登 (47回)
高橋 潤 (47回)
松村 詩音 (47回)
姫野 佑貴 (47回)
稲熊 真人 (47回)
岩月 聖宗 (47回)
松本 幸佑 (48回)
市野 太一 (48回)
菅田 和音 (48回)
小林 賢人 (48回)
小野 真緒 (48回)
水田 帆乃花 (48回)
北川 愛子 (49回)
黒田 若葉 (49回)
水谷 俊太 (49回)
森本 実里 (49回)
谷口 大雅 (49回)
花村 勇作 (49回)
水野 琥大朗 (49回)
横井 穂香 (49回)
高橋 隆一郎 (49回)

令和6年度 五条高等学校同窓会役員 (カッコ内の数字は回生、*は本校職員)

会 長：石塚吾歩路 (14)
副 会 長：安藤 徹 (1) 金尾 正枝 (2) 中嶋 和敏 (13)
名誉会長：大橋 一幸 (校長)*
顧 問：吉川 元啓 (3) 坂本 伸治 (5)
理 事：武藤 彰信 (2) 日下部さゆり (3) 高木 敦司 (3) 竹島 雅之 (5) 浦田 弘一 (6)
古崎 徳行 (8) 堀 敬子 (15) 鈴木 武 (16) 太田 由佳 (29) 溝上 泰正 (7)*
渡邊 晃 (7)* 江上 和仁 (8)* 服部佐基子 (8)* 小川 恵子 (14)* 伊藤 謙 (34)*
足立 珠実 (40)*
特別理事：伊藤 保雄 (教頭)* 高田 真弥 (教頭)* 深和 龍夫 (総務主任)*
庶 務：小川 恵子 伊藤 謙 足立 珠実 渡邊 晃
会 計：富山美紗子 (28) 服部佐基子
会計監査：杉本 貴章 (20) 中野 伸治 (22)

愛知県立五条高等学校同窓会
第50回総会のご案内

日時 2024年8月17日(土) 10時30分より

場所 名鉄グランドホテル 11F 柏の間
住所：名古屋市中村区名駅1丁目2-4 TEL：052-582-2211

タイムスケジュール

10：30 総会
11：00 特別記念講演
「報道現場から～情報の正しい判断～」 辛坊治郎氏
12：20 懇親会

会費 5,000円 (50回生のみ 2,000円)

特別記念講演ゲスト しんぼう じろう
元民放解説委員長/海洋冒険家 辛坊 治郎 氏

◆略歴

1956年 鳥取県米子市生まれ 大阪府岸和田市出身
1980年 早稲田大学法学部卒業
同年 読売テレビ放送株式会社入社
アナウンサー、キャスター、
ドキュメンタリープロデューサーなどを担当
1993年 報道局解説委員
1996年 USIA (アメリカ国務省文化交流庁)の招きで米国メディア研究
1997年～1998年 ニューヨークベース大学客員研究員
2000年 報道局情報番組部長
2009年 読売テレビ解説委員長
2010年 読売テレビ放送株式会社退社
同年 株式会社大阪総合研究所代表就任

長年テレビ、ラジオ、出版等を通じてジャーナリストとして活躍。
2021年にヨットで太平洋単独無寄港往復横断に成功。
現在、ニッポン放送などでパーソナリティをつとめる。



参加を希望される方は、同封の返信ハガキをご利用いただくか、右のQRコードから入力をお願いします。
(8月2日必着)

今後、総会・懇親会の内容に変更があれば五条高校同窓会ホームページに掲載しますので、ご確認ください。
多くの皆様のご参加をお待ちしております。 URL：<https://dousokai.site/gojo-dosokai/>

